

岩本、4年間の総括
議員の「実績」とは？
職員の定年・再任用等の
条例改正に**反対！**

市政ニュース 土曜授業の実施

■会派 未来に責任・みんなの会

未来に責任を持つ政治、即ち次世代にツケを残さない
問題を先送りしない政治を目指すことを
基本方針とする会派です。

無所属 枚方市議会議員

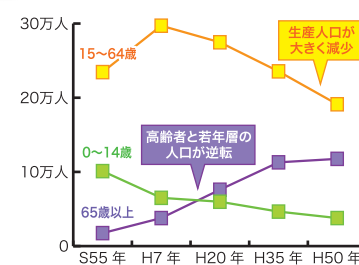
岩本ゆうすけ

One Osaka!
大阪維新の会
推薦次世代に
ツケを残すな！

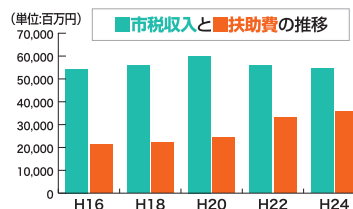
※本チラシに掲載している質問・質疑・意見は、枚方市議会で岩本が発言したものの要旨です。



岩本の考え

現在、枚方市は人口が自然
動態、社会動態いずれも
減少しています。今後、全
国的に人口減少が進む中
でも、多くの方から選ばれ
るまちとなり、定住人口を確
保していくことが必要です。《枚方市の年齢層別人口グラフ》
※平成35年以降は推計枚方市では30年後、約8万人の
人口減少が見込まれています。人口減少・少子高齢化が進むいま、
枚方市の現状は？
テレビや新聞で人口減少・少子高齢化がさかんに言われますが、枚方市の現状と、
また高齢社会に伴う扶助費増大について現状をまとめました。

岩本の考え

枚方市の「仕事」そのものの見直しが必要
です。自治体の仕事を事務事業とい
いますが、枚方市は
966事業とな
っています。(平
成24年度)因みに茨
木市は825事業、
宝塚市で532事業
です。まずは無く
ても困らない事業の削
減に着手すべきです。枚方市は全国で転出12位、
大阪府下でワースト2位！
《2014年転出超過上位20位》

1	北九州市(福岡県)	-2,483
2	日立市(茨城県)	-1,590
3	東大阪市(大阪府)	-1,427
4	豊田市(愛知県)	-1,397
5	長崎市(長崎県)	-1,257
6	佐世保市(長崎県)	-1,199
7	沼津市(静岡県)	-1,089
8	尼崎市(兵庫県)	-1,037
9	青森市(青森県)	-1,028
10	函館市(北海道)	-1,012
11	小樽市(北海道)	-987
12	枚方市(大阪府)	-963

入る量を減らす
出づるを減らす

市政ニュース

土曜授業が
始まります平成27年度より、枚方市立の全小中学校
で「土曜授業」が年間3回実施される。「開
かれた学校づくり」「地域人材等の積極的
な活用」の観点から、多様な学習・体験活
動の機会など、教育環境を提供していく。
(3時間授業を基
本、代休なし)実
施日・実施内容
は、各学校で決
定する。

岩本の考え

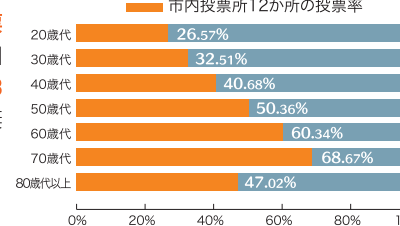
これまで、土曜授業の
必要性について質疑・要望し
てきました(※)基礎学力の向上
だけでなく、キャリア教育や健
康・防災・安全教育に加え、道徳
の充実など、教育の機会拡大
が期待できます。年間3回は
まだ少ないですが、一歩前
進と捉えています。

(※平成25年9月議会の一般質問等)

反対の
理由3月議会で職員の定年再任用に関す
る条例の一部改正があり、2会派を代表
し反対討論を致しました。これは、役所
内の定年退職について、半
期退職(9月・3月の年2
回)を年1回に戻す一万、再
任用の終了時期を年2回
に変更するものでした。結
果として賛成多数で議決
(反対は13人)されました。5千万円増加する。再任用制度は「雇
用と年金との接続をはかる観点があ
るため、正職員の定年時再
任用の終了時、い
ずれも誕生月退職
でよいのではない
か(民間は四半
期誕生月退職が主
流)。そもそもこ
うした部分の変更
ではなく、能力や意
欲をより給与に反映させ
る、人事制度の抜本的改
革が求められている。定年
延長はH28年度以降に考
える予定であり、この問題
だけを先に取り上げ進め
る必要はない。

	定年退職	再任用職員	人件費の効果額
変更前	半期退職(年2回)	3月退職(年1回)	年間約5,000万円
変更後	3月退職(年1回)	半期退職(年2回)	年間約6,380万円(※)
岩本の提案	誕生月退職	誕生月退職	年間約1億円

◆効果額は行政側の試算(※)計算式は不明・5年後以降の効果額であり、5年間はマイナス5,000万円

その一票で、変わります。
選挙に行って、枚方を変えよう。皆様が納めた税金の使い道を決める大事
な手段、「選挙」。本年は、枚方市民が投票
できる選挙が4回予定されています。前回
の枚方市議会議員選挙は、投票率**45.53**
%(平成23年)。約17万人近くの方が棄
権しました。政治に関心でいられても、
政治から無関係でいることはできません。20代の投票率はわずか**26.57%**。
30代では**32.51%**と、
非常に低い投票率となっています。《23年枚方市議会議員選挙》
市内投票所12か所の投票率「1人では、1票では何も変わらない」
といわれます。しかし、
1人が動かなければ
枚方市は変わりません。
「このままではいけない」と
感じている方は
沢山おられるはず。投票に
行きましょう！

発行者紹介

好きな言葉
●一燈照隅(各々が持ち場で責任を果たす)
●自ら機会を創り出し
機会によって自らを変えよ
尊敬する人 両親
好きな食物 カレーライス
家族構成 妻、娘(7才)

皆さんと一緒に、枚方の政治を変えていきたい。

岩本ゆうすけ 無所属

- 昭和55年3月5日、大手前病院生まれ
- 甲斐田新町出身、東牧野町在住
- きよし幼稚園、山田東小、山田中を経て近大附属高校卒。ユングバウムに学ぶ。
- 立命館大学法学部卒業
- (株)パナソニック
- 大阪ガスセキュリティサービス(株)
- 平成23年5月より現職。現在、総務常任委員、議会改革調査特別委員会 副委員長。
- (一社)枚方青年会議所、NPO法人ふれあいネットひらかた、地域活動や消防団にも参画。

WEBもご覧ください。 ホームページ <http://www.ganpon.net/>ご意見やご質問・市政相談がございましたら、
岩本ゆうすけまでご連絡を！携 帯 070-6654-6679
メール yusuke@ganpon.net

One Osaka!

大阪維新の会
おおさかいしんのかい
推薦